

秋のまるごと市を行いました

＜10月にこんなことをしました＞

●写真はまるごと市のスナップ



当日およいの天気

恵まれました。数日前から雨の予報がでていたものから、晴れてほっとしました。当日は朝からテント張り等のお手伝いの方々、野菜生産者の方々、出店の方々が来て下さって、まるごと市がスタートしました。



もう26回目

コロナ禍の時は開催できませんでしたが、テントがふた張りと規模

参加者が言ってくさいました。短い時間でしたが館内でも

は小さくなくても、まるごと館が必要な場所と思って下さる方々のサポートを感じています。だから、まるごと市を長い間続けて来られたのだと思います。

今回は特に提供して下さった多くの品々がほぼ完売でびっくりです。

楽しかったよ



ご友人とお茶を飲んでゆっくりとなごやかに過ごされてきました。

前日には

炊き込みご飯の材料刻みをしていただきました。心強い方々で、いつも助けていただいて

1969年10人の医者からなる水俣病の認定審査会が作られました。ここ以外では認定できない。しかも、満場一致が条件でしたから認定されず保留ばかりでした。◆小児性水俣病を明らかにした医師原田正純さんは患者家族との接触の中で、治らない患者を前にして、医学は何のためにあるのかを何度も自問。力の強い弱い関係がある時の中立とは弱い立場に立つことではないかと考えました。審査会の苦言です◆私は水俣と聞いたら水俣病がすぐ浮かんできます。でも、ずっと住んでいる方々にとつてはふるさと、海、山、ひとつのつながりは忘れることができない大切なものだったんですね。ふるさととはどこでもそうです。それらを水俣病が覆い尽くした◆水俣病以前の不知火海は魚の宝庫だったそうです。命の源のように、とつても取つても魚が湧いてきた。また、鉄道ができるまで森や山道が多いことから海が大切な交通路だったそうです◆当時高度成長期チツンはプラスチックのものになる材料を作っていました。水俣病の原因となるメチル水銀を含む排水を30年間垂れ流していたのです。早く止めれば患者が増えなくてすんだのですが。会社はわかつてからも流し続けました。国はそれを後押しして経済成長を優先させたのです。生活の至る所にプラスチックが、水道管とかもです。その内新潟、カナダ、ブラジル等でも水俣病が発生しました◆水俣病患者の方々は私たちの代わりに病を、と思えます。その苦しみから、水俣再生を目指して動かれています。方々がおられます。まだ終わらない水俣病、そこから何がみえてくるか。原発事故、能登地震等々も国の水俣病に対する姿勢と同様です。それに対して弱者の立場を、いのちを大切にと水俣病は語りかけていると思つたのです。



います。炊き込みご飯については15年前のまるごと市1回目の時と

付け終わると自然と拍手が起こりました。その光景を見ているだけで力をいっぱいいただきました。嬉しかったです。ひとがつながる集まる場に



まるごと館はオープン時からそれを志して動いてきています。



当日館内で

比べると体力が随分違いますが、続けられる限り作ってゆくつもりです。難しくなった時は別のものを考えていくつもりです。

今回特に感じたこと

まるごと館も含めて7つの出店者の方々がとても楽しんでおられて「また次も出店したい」って。テントを皆で片



こういう場が今ほど必要とされている時はないと思います。今まで苦しい時もありましたが、何とか皆さまに支えていただき、乗り越えてきました。野菜生産者を始め多くの参加者の方々本当にありがとうございました。

八幡まるごと館だより

2024年11月14日/180号

＜発行＞八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20
(TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

オカリナひまわり



7日 中々全員そろいませんが、新しくおひとり入られました。12月のコンサートには間に合わなくても、2月には1曲でも演奏できたらと思



います。このグループを始めたのは2015年5月から。何もかも初めてで無謀にもその年の12月に前座で演奏しています。当時は月2回の練習でした。



絵手紙講習会



9日 この日は野菜生産者の方々が栗、曼珠沙華、コスモス、葉つきの柿等々持って来て下さって沢山の方々が描かれました。森本玲子さんからアドバイスを



いただきました。まだ本調子ではないと言われます。徐々によくなれることを願っています。2014年から森本さんにお世話に。



パソコ



7日 いつもパソコンよりお話の方に流れが向いていきますが、家でひとりパソコンさわってるより楽しいからいいと。パソコンを持って来られなくても参加して下さいたらと思います。近いうちに課題が用意できたらいいのですが。

八幡の歴史

17日 出口修さんは橋本の話をして下さいました。淀川には行基が725年橋をかけましたが、洪水で流され、後に豊田秀吉も橋を作ったそうですが、また壊れて対岸の山崎と橋本には渡しがあった。大山崎の油神人が石清水八幡宮に灯油を運ぶのに利用さ

れ、灯油の渡しと言いました。渡しは1962年(昭和37年)まで続きました。また京街道は大阪、守口、枚方、淀、伏見から大津へとつながってゆく街道で、橋本はその中間点にあたりました。こちら側には石清水八幡宮が、対岸の大山崎には離宮八幡宮があ



り、参拝する客が沢山いたそうです。また山崎では荏胡麻を扱う商売人もいて、橋本は宿場町として賑わっていました。そこに遊郭ができたんです。昭和33年に売春防止

法が施行されるまであったんです。当時の家並みが今でも残されています。辛い辛い思いをして生きていた女性が目に浮かびます。自ら命を絶った女性もいると聞きます

八幡まるごと館 11月・12月の予定 休館 11月10日(日)、24日(日) 12月20日(金)12月27日(金)~

<パソコン教室>

11月4日(月)10時~12時 パソコンを持って来て下さい。費用200円(コーヒーつき) 毎週月曜日10時~12時です。

<映画上映会>「カーテンコール」 出演者 伊藤歩、藤井隆、鶴田真由
11月6日(水)13時~ 111分 2005年昭和30年代から40年代にかけての映画館に存在した幕間芸人の人生についての映画

オカリナクラブ ひまわり 楽しめる時こ。参加費100円
11月10日(月)13時30分~ 毎週月曜日、祝日はお休みです

絵手紙講習会 描く材料があれば持って来て下さい。
11月13日(水)午後1時30分~ 森本玲子さん 200円(コーヒー付き)

<歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N061>

11月27日(水)13時30分~ 講師 出口修さん 参加費100円 月1回で

<楽しい理科の実験 N058>

11月29日(金)13時30分~ 講師 木下章司さん 参加費300円(コーヒーつき)

<I/O(アイオウ)クリスマスコンサート> 一緒に歌いませんか
12月9日(月)13時30分~ 伊佐昭代さんと岡田佳美さんのデュオ。曲については後日お知らせ致します。参加者も思いっきり歌える場面がありますので、お楽しみに。前座でまるごと館オカリナクラブひまわりがクリスマスの歌等を演奏します。参加費500円(コーヒー等ついてます) どうぞお越しください。

<今年度最終野菜市> 黒豆等のお正月用野菜の準備を。どうぞ、お越し下さい
12月26日(木)9時~黒豆、地元の新鮮な野菜を販売します。

<まるごと館納め>

野菜市の後、午前10時30分から1年間使用したまるごと館を片づけ、掃除をします。お忙しいとは存じますが、ご参加下さいますようよろしくお願い致します。その後、お茶の時間を持ちます

あんなことこんなこと

- * まるごと市にご協力ありがとうございました。今回市民祭りと重なったので申し訳なかったです。今後は重ならないように気をつけます。また、売り上げの一部を、少しですが、福島県の甲狀腺がんの若者たちに寄付いたします。
- * 水俣病を書いてきましたが、少し休憩してこれからまた少しずつ学ぼうと思っています。水俣病は遠く離れた所の出来事

- ではないと思います。本当に自然に恵まれ、いつも食卓には魚があったんですね。まだまだ水俣病は終わっていません。
- * 12月にはクリスマス会があります。I/O(アイオウ)の伊佐さんと岡田さんが昨年に続き来て下さいます。前座でまるごと館のオカリナひまわりも演奏します。どうぞお越しください。
- * プリンターが音を上げてしまいました。また発行が遅くなりました (うえたに じゅんこ)